大阪ろうさい病院 C-CAT診療登録情報

お問合せ 診療情報室 がんゲノム担当

TEL 072-252-3561(内線4577)

			V/8±======											
		L	当院記入欄	C-CAT	ΙD									
	患者氏名													
			□保険診療											
	検査種別			(組織検体)□FoundationOne (血液検体)□FoundationOne Liquid / □Guardant360										
	検体識別番号		Р –	Р –						*	組織	検体のみ		
基本情報	検体種別		□FFPE □	新鮮凍結								>	〈組織	検体のみ
※必須	検体採取日		É	年 月 日 ※組織検体のみ					検体のみ					
	検体採取方法		□生検 □手術 □その他 □不明					:	※組織	検体のみ				
	検値	本採取部位	□原発巣 □	転移巣	□不明	月							※組締	機体のみ
	具体的	な検体採取部位												※組織検体
	病	理診断名												
		診断日		年	月		日		ЖE	日付	• 曖	昧指	定可	
	ECOG PS		□0 □1											
□脊髄/脳 □眼 □□腔 がん種区分 (原発部位) ※必須 □前立腺 □精巣/陰茎 □骨 □筋肉 □軟部組織 □血液 □原発不明 □ 3			乳腺 □食道] □肝 □胆道 □子宮体部]織 □腹膜 [□胃 □- 首 □膵 □子宮頚部		腸ョ □ 卵身	L頭部 腎盂 急/卵	部 i [l管		十二 J腎 膣	指腸□原□原	膀胱 皮膚	小腸 □原	受管
		有無	異なる部位	□なし	□あり)	□不	明						
		重複がん部位	1											
重複がん	※必須	活動性	□活動性 □	〕非活動性	: □7	「明								
		重複がん部位	2											
		活動性	□活動性 □]非活動性	: □7	「明								
多発がん ※ <mark>必須</mark>		有無	同一臓器	□なし □	あり		不明							
		活動性	□活動性 □	非活動性	: □7	下明								
		有無	□なし□□	5り □不	明									
登録時転移	※必須	転移部位												
		(すべて記入)												
既知の遺伝性疾患		有無	□なし □は	5り □不	明									
※必須	Į	疾患名												

固形癌。※必須				
NTRK1/2/3融合遺伝子	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査			
NTRK1/2/3融合遺伝子-検査方法	□F1 CDx □F1Liquid CDx □その他 □不明			
マイクロサテライト不安定性	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査			
マイクロサテライト不安定性-検査方法	□MSI検査キット(FALCO)□F1 CDx □G360CDx1 □Idylla MSI Test「ニチレイバイオ」 □その他 □不明			
ミスマッチ修復機能	□pMMR(正常) □dMMR(欠損) □判定不能 □不明or未検査			
ミスマッチ修復機能欠損-検査方法	□ベンタナ OptiView 2抗体(MSH6、PMS2) □ベンタナ OptiView 4抗体(MSH2、MSH6、MLH1、PMS2) □その他 □不明			
腫瘍遺伝子変異量	□TMB-High(TMBスコアが10mut/Mb以上) □その他 □不明or未検査			
腫瘍遺伝子変異量-検査方法	□F1 CDx □その他 □不明			

	がん種固有【原発部位が該	当部位の場合は以下も記入ください】※ <mark>該当の部位は必須</mark>				
	EGFR	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査				
	EGFR-type	□G719 □exon-19欠失 □S768I □T790M				
	(陽性の場合のみ)	□exon-20挿入 □L858R □L861Q □その他 □不明				
		\square CobasV2 \square Therascreen \square F1 CDx \square F1Liquid CDx				
	EGFR検査方法	□オンコマイン Dx target Test マルチ CDx				
		□Amoy Dx肺癌マルチPCRパネル □その他 □不明				
	EGFR-TKI耐性後EGFR-	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査				
	T790M(陽性の場合のみ)	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査				
	ALK融合	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査				
		□IHC □FISH □IHC+FISH □RT-PCR □RT-PCR+FISH □F1				
	ALK検査方法	CDx □F1Liquid CDx □オンコマイン Dx Target Test マルチ CDx				
		□Amoy Dx肺癌マルチPCRパネル □その他 □不明				
	ROS1	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査				
		□F1 CDx □F1Liquid CDx □オンコマイン Dx Target Test マルチ				
	ROS1-検査方法	CDx □AmoyDx肺癌マルチ遺伝子PCRパネル				
		□OncoGuide AmoyDx □その他 □不明				
(肺)	BRAF(V600)	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査				
		□オンコマイン Dx Target Test マルチ CDx				
	BRAF(V600)-検査方法	□AmoyDx肺癌マルチ遺伝子PCRパネル □その他 □不明				
	PD-L1(IHC)	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査				
		□Nivolumab/Dako28-8 (BMS/小野)				
	PD-L1(IHC)検査方法	□Pembrolizumab/Dako22C3 (Merck)				
		□SP142;4:SP263 (術後補助療法) □その他 □不明				
	陽性率	%				
	MET遺伝子エクソン14ス	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査				
	キッピング変異	□层性 □陽性 □判足个能 □个明OF未快宜				
	MET遺伝子エクソン14ス	□ArcherMETコンパニオン診断システム				
	キッピング変異-検査方法	□AmoyDx肺癌マルチ遺伝子PCRパネル □その他 □不明				
	KRAS G12C遺伝子変異	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査				
	KRAS G12C遺伝子変異-検	□therascreen □その他 □不明				
	查方法	Lunerascreen 日本の他 日本明				
	RET融合遺伝子	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査				
	RET融合遺伝子-検査方法	□オンコマイン Dx Target Test マルチ CDx □その他 □不明				
	アスベスト曝露歴	□なし □あり □不明				

	HER2(IHC)	□陰性 □陰性(1+)□境界域(2+)□陽性(3+) □判定不能 □不明or未検査
	HER2(FISH)	□陰性 □equivocal □陽性 □判定不能 □不明or未検査
	ER	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査
	PgR	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査
	gBRCA1	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査
(乳)	gBRCA1-検査方法	□BRACAnalysis診断システム □その他 □不明
(子6)	gBRCA2	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査
	gBRCA2-検査方法	□BRACAnalysis診断システム □その他 □不明
	PD-L1タンパク	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査
	PD-L1タンパク-検査方法	□PD-L1 IHC 22C3 pharmDx 「ダコ」 □ベンタナ OptiView PD-L1(SP142)□その他 □不明
		·
	ERBB2コピー数異常	□陰性 □equivocal □陽性 □判定不能 □9:不明or未検査
	ERBB2コピー数異常-検査方 法	□F1 CDx □その他 □不明
	KRAS	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査
	KRAS-type(陽性の場合の	□codon12 □codon13 □codon59 □codon61
	み)	□codon117 □codon146 □不明
	KRAS検査方法	□PCR-rSSO法 □MEBGEN RASKET-B キット
	NRAS	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査
	NRAS-type(陽性の場合の	□codon12 □codon13 □codon59 □codon61
	み)	□codon117 □codon146 □不明
	NDAC+会本士注	□PCR-rSSO法 □MEBGEN RASKET-B キット
	NRAS検査方法	□OncoBEAM RAS CRCキット □F1 CDx □その他 □不明
(食道・胃・ 腸)	HER2	□陰性 □陰性(1+)□境界域(2+)□陽性(3+) □判定不能 □不明or未検査
	 HER2タンパク-検査方法	□ベンタナ ultraView パスウェーHER2(4B5)□その他 □不明
		□パスビジョンHER-2 DNAプローブキット
	查方法	□ その他 □ 不明or未検査
		□陰性 □equivocal □陽性 □判定不能
	HER2遺伝子増幅 (ISH法)	口接任 □Cquivocai □陽任 □刊近刊版
	EGFR(IHC)	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査
	BRAF(V600)	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査
	BRAF(V600)-検査方法	□MEBGEN RASKET-B キット □therascreen □その他 □不明

		HBsAg	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査					
(肝)	HBs抗体	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査						
		HCV抗体	□低 □中 □高 □不明or未検査					
	(胆道)	FGFR2融合遺伝子	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査					
	(旭垣)	FGFR2融合遺伝子-検査方法	□F1 CDx □その他 □不明					
		gBRCA1	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査					
	(膵臓)	gBRCA1-検査方法	□BRACAnalysis診断システム □その他 □不明					
	(13-T-131±24)	gBRCA2	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査					
		gBRCA2-検査方法	□BRACAnalysis診断システム □その他 □不明					
		BRAF(V600)	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査					
	(皮膚)	BRAF遺伝子変異-検査方法	□コバス BRAF V600 変異検出キット □F1 CDx □THxID BRAF					
	(汉间)		キット □MEBGEN BRAF キット □その他□不明					
		BRAF-type	□V600E □V600K □判定不能 □不明or未検査 (複数可)					
	,							
		gBRCA1	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査					
		gBRCA1-検査方法	□F1 CDx □F1Liquid CDx □BRACAnalysis診断システム					
	(前立腺)	gartor in principle	□その他 □不明					
	(13.3.227031)	gBRCA2	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査					
		gBRCA2-検査方法	□F1 CDx □F1Liquid CDx □BRACAnalysis診断システム					
		J=11011= [7, = 157, = 1	□その他 □不明					
		gBRCA1	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査					
		gBRCA1-検査方法	□F1CDx □BRACAnalysis診断システム					
		-	□myChoice診断システム □その他 □不明					
		gBRCA2	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査					
	(卵巣)	gBRCA2-検査方法	□F1CDx □BRACAnalysis診断システム					
			□myChoice診断システム □その他 □不明					
		10 E 10 14 5 14 15 14 14	DPAH DIBH DW点子处 DTB +4本					
		相同組換え修復欠損	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査					
		相同組換え修復欠損 相同組換え修復欠損-検査方 法	□陰性 □陽性 □判定不能 □不明or未検査 □myChoice診断システム □その他 □不明					

治療歴(レジメン) ※必須							
	治療ライン	□1次治療 □2次 □3次 □4次 □5次以降 □不明					
	実施目的	□術前補助療法 □術後補助療法 □根治 □緩和 □その他					
	レジメン名						
	薬剤名1						
	薬剤名2						
	薬剤名3						
	投与開始日	年 月 日 (日付・曖昧指定可)					
レジメン内容 1	投与終了日	年 月 日 (日付・曖昧指定可) □継続中					
	終了理由	□計画通り終了 □無効中止 □副作用等で中止 □本人希望により中止 □その他理由で中止 □不明					
	最良総合効果	□CR □PR □SD □PD □NE					
	Grade3以上有害事象の有無	□Grade3以上なし □Grade3以上あり □不明					
	Grade3以上あ	発現日 年 月 日					
	りの場合のみ	名称日本語					
	(CTCAEv5.0)	最悪Grade □3 □4 □5 □不明					
	治療ライン	□1次治療 □2次 □3次 □4次 □5次以降 □不明					
	実施目的	□術前補助療法 □術後補助療法 □根治 □緩和 □その他					
	レジメン名						
	薬剤名1						
	薬剤名2						
	薬剤名3						
	投与開始日	年 月 日 (日付・曖昧指定可)					
レジメン内容2	投与終了日	年 月 日 (日付・曖昧指定可) □継続中					
	終了理由	□計画通り終了 □無効中止 □副作用等で中止 □本人希望により中止 □その他理由で中止 □不明					
	最良総合効果	□CR □PR □SD □PD □NE					
	Grade3以上有害事象の有無	□Grade3以上なし □Grade3以上あり □不明					
	Grade3以上あ	発現日 年 月 日					
	りの場合のみ	名称日本語					
	(CTCAEv5.0)	最悪Grade □3 □4 □5 □不明					

	治療ライン	□1次治療 □2次 □3次 □4次 □5次以降 □不明
	実施目的	□術前補助療法 □術後補助療法 □根治 □緩和 □その他
	レジメン名	
	薬剤名1	
	薬剤名2	
	薬剤名3	
	投与開始日	年 月 日 (日付・曖昧指定可)
レジメン内容3	投与終了日	年 月 日 (日付・曖昧指定可) □継続中
	終了理由	□計画通り終了 □無効中止 □副作用等で中止 □本人希望により中止 □その他理由で中止 □不明
	最良総合効果	□CR □PR □SD □PD □NE
	Grade3以上有害事象の有無	□Grade3以上なし □Grade3以上あり □不明
	Grade3以上あ	発現日 年 月 日
	りの場合のみ	名称日本語
	(CTCAEv5.0)	最悪Grade □3 □4 □5 □不明
	治療ライン	□1次治療 □2次 □3次 □4次 □5次以降 □不明
	実施目的	□術前補助療法 □術後補助療法 □根治 □緩和 □その他
	レジメン名	
	薬剤名1	
	薬剤名2	
	薬剤名3	
	投与開始日	年 月 日 (日付・曖昧指定可)
レジメン内容4	投与終了日	年 月 日 (日付・曖昧指定可) □継続中
	終了理由	□計画通り終了 □無効中止 □副作用等で中止 □本人希望により中止 □その他理由で中止 □不明
	最良総合効果	□CR □PR □SD □PD □NE
	Grade3以上有害事象の有無	□Grade3以上なし □Grade3以上あり □不明
	Grade3以上あ	発現日 年 月 日
	りの場合のみ	名称日本語
	(CTCAEv5.0)	最悪Grade □3 □4 □5 □不明
-		

	治療ライン	□1次治療 □2次 □3次 □4次 □5次以降 □不明
	実施目的	□術前補助療法 □術後補助療法 □根治 □緩和 □その他
	レジメン名	
	薬剤名1	
	薬剤名2	
	薬剤名3	
	投与開始日	年 月 日 (日付・曖昧指定可)
レジメン内容5	投与終了日	年 月 日 (日付・曖昧指定可) □継続中
	終了理由	□計画通り終了 □無効中止 □副作用等で中止 □本人希望により中止 □その他理由で中止 □不明
	最良総合効果	□CR □PR □SD □PD □NE
	Grade3以上有害事象の有無	□Grade3以上なし □Grade3以上あり □不明
	Grade3以上あ	発現日 年 月 日
	りの場合のみ (CTCAEv5.0)	名称日本語
		最悪Grade □3 □4 □5 □不明
	治療ライン	□1次治療 □2次 □3次 □4次 □5次以降 □不明
	実施目的	□術前補助療法 □術後補助療法 □根治 □緩和 □その他
	レジメン名	
	薬剤名1	
	薬剤名2	
	薬剤名3	
	投与開始日	年 月 日 (日付・曖昧指定可)
レジメン内容6	投与終了日	年 月 日 (日付・曖昧指定可) □継続中
	終了理由	□計画通り終了 □無効中止 □副作用等で中止 □本人希望により中止 □その他理由で中止 □不明
	最良総合効果	□CR □PR □SD □PD □NE
	Grade3以上有害事象の有無	□Grade3以上なし □Grade3以上あり □不明
	Grade3以上あ	発現日 年 月 日
	りの場合のみ	名称日本語
	(CTCAEv5.0)	最悪Grade □3 □4 □5 □不明
l	•	ᄬᄆᅜᄡᆲᄱᄉᅜᄽᇶᄝᇎᅮᆛᇎ

※足りない場合は当ページをコピー下さい。